

一宮町長  
馬淵 昌也

いよいよ今年は一宮町にオリンピックがやってきます。7月26日から8月2日の間、釣ヶ崎でフェスティバルが行われます。その中で、4日分のサーフィン競技が行われます。

皆様ご存知のことと存じますが、このオリンピックの会場へは、チケットがないと入場できません。一時は、ほかの世界大会と同じように、無料でどなたでも観戦できる形も検討されたようですが、セキュリティの問題などもあり、閉鎖型になったそうです。

そこで、入場するには、チケットを購入する必要があります。しかし、チケットは人気があり、抽選での販売という形の中で、入手は容易ではありません。役場でも、ほとんどの人がはずれてしまいました。

そこで、わたくしどもは、次の時代を担う、小学校・中学校の皆さんにだけでも、会場で、じかにオリンピックの雰囲気を感じてもらいたいと考え、千葉県、オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と協議をしてまいりました。そして、嬉しいことに、約1,000名に上る、令和2年度に町内の小学校・中学校に在籍する方々全員分のチケットを、一宮町の

ために確保して頂けることになりました！

このチケットは、県と町とで購入するのですが、町の分については、先般の12月議会におはかりをして、趣旨についてお認め頂きました。今後、本予算を計上して、ご審議頂く予定です。

実際に会場に入る際は、グループごとに大人が引率する形になるうと思いますが、色々と考えなくてはいけないことがあります。まず、暑い時期ですので、熱中症の予防に細心の注意を払わなくてはなりません。また、入場の日取りは様々ですので、サーフィンを観戦できるか否かは、運次第となります。集合地をどうするか、会場へのアクセス方法はどうするか、など、クリアしなくてはいけない課題がありますので、現在協議中です。

わたくしは、1964年の東京オリンピックのとき、小学2年生でした。テレビでしか見ることはありませんでしたが、いまだによく覚えています。今回のオリンピックについて、一宮町の小中学生の皆さんは、じかに体験して頂けます。一生忘れられない思い出になるうと思いますので、ぜひ参加して頂きたいと思っています！